※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語①	単位数	2	年次	２～４
使用教科書	新編 論理国語　（大修館書店）						
副教材等	整理＆演習　基本ワーク　国語（増進堂・受験研究社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、論理的に「読む」力や「書く」力を身に付けることをねらいとしており、積極的に国語力を高めようとする姿勢が必要です。
・講義形式・実習形式で授業を進めます。
・レポートや小論文の執筆、発表等を行うことがあります。
・教科書・副教材・ノート・筆記用具の他に、Chromebook を使う場合があります。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文章などで適切な語句を用いている。 必要な語句の量を増し、文章の中で使うことで、語感を磨き語彙を豊かにしている。 対比を示す語句や、接続表現に注目しながら文章を読み、対比関係や論理展開をとらえる助けとすることができる。 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。	文章の種類をふまえて、論点を明確にしながら要旨を把握している。 文章の内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、要旨を把握している。 主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 筆者の主張・考えを理解し、自身と関連づけて考察を深めている。 多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。	筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係・接続の関係・具体と抽象の関係・主張と根拠の関係をとらえようとしている。 筆者の主張を支える根拠・論拠をとらえたり、関連する文章との比較を通して自分の考えを広げたりしようとしている。 多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、各期末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	論理と出会う ［教材］ 知の登山、知の水路	a:効果的な段落の構造や論理の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[読]:内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:学ぶことについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	論理と出会う ［教材］ 「論理的な人」とはどういう人か	a:語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 b[書]:論理の構造を理解しながら筆者の主張をまとめ、自分の考えを論じている。 c:筆者の考えを読み取ることに興味をもち、論理的に考える力を伸ばそうとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	具体と抽象 ［教材］ ウサギの耳はなぜ長い？	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、要旨を把握している。 b[書]:具体と抽象の関係を理解しながら筆者の主張をまとめ、自分の考えを論じている。 c:共進化についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、具体と抽象の関係をとらえようとしている。	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	対比をとらえる ［教材］ 対話の精神	a:対比を示す語句、接続表現に注目しながら文章を読み、対比関係や論理展開をとらえる助けとしている。 b[読]:対比の関係に注目し、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:筆者の考えを読み取ることに興味をもち、対比の関係をとらえようとしている。	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	比べて読む ［教材］ 紙の本はなくならない	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、語感を磨きながら語彙を豊かにしている。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c:情報を的確に比較・整理しながら、紙の本についての筆者の考えを読み取ろうとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	比べて読む ［教材］ 情報化と紙の本のゆくえ	a:情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 b[読]:根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 b[書]:本文の内容を踏まえ、さまざまな立場があることを理解しながら自分の考えを論じている。 c:情報を的確に比較・整理しながら、複数の筆者の考えを比べようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	自己を見つめて ［教材］ 補助線を引きながら考える	a:語句の働きを理解し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c:筆者の示す現代社会の問題を自分事としてとらえ、筆者の主張を主体的に読み取ろうとするとともに、実生活でのさまざまな問いに対して補助線を引いて積極的に考えようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の確認・分析(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)
	思考を深める ［教材］ ミロのヴィーナス	a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、語感を磨きながら語彙を豊かにしている。 b[読]:主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 b[書]:本文の内容を踏まえ、さまざまな美のとらえ方があることを理解しながら自分の考えを論じている。 c:美についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、筆者の主張を支える根拠・論拠をとらえようとしている。	記述の点検(ノート・ワークシート等) 小テスト 定期考査	記述の点検(ノート・ワークシート等) 定期考査	観察(ノート・ワークシート等)

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[話／聞・書・読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間